**２０２３年７月28日(金)　ほんまち町屋館会場**

岸本尚毅

夏の雲山頂つぶしどすんどすん 朝川由美子

禅院のダリア木桶に浮かべをり 勝又晃衣

〇 木々囲む鯉の敏なる池涼し 朝川由美子

短パンで麦藁帽で俳人で 塩川孝治

中流の顔して夏の軽井沢 伊藤修文

大木満里

〇 髭の人どこからどこへ道をしへ 岸本尚毅

片蔭や歪み硝子の木の扉 勝又晃衣

穏やかに緑陰を為す大欅 塩川孝治

穴城の井戸の底へと蟬時雨 釜田眞吾

帚草魔法信じた少年期 小泉博夫

釜田眞吾

じつとして風待つてをる青田かな 塩川孝治

斑猫が来るまで道を選ばずに 髙坂小太郎

石垣のゆるびてゐるや夏うぐいす 大木満里

〇 短パンで麦藁帽で俳人で 塩川孝治

祭笛昼のつづきの夜となり 小泉博夫

塩川孝治

斑猫が来るまで道を選ばずに 髙坂小太郎

石垣のゆるびてゐるや夏うぐいす 大木満里

〇 穴城といへどきりぎし月見草 髙坂小太郎

滴れる山縫うやうに小海線 伊藤　政

日盛に影をなくして人歩く 伊藤　政

朝川由美子

穴城といへどきりぎし月見草 髙坂小太郎

移ろへど此処が我が街道をしへ 木村さとみ

風の日の人の間を道をしへ 岸本尚毅

〇 炎昼やわづかになぞへなす舗道 勝又晃衣

今生の一歩先ゆく道をしへ 伊藤修文

木村さとみ

祭笛昼のつづきの夜となり 小泉博夫

髭の人どこからどこへ道をしへ 岸本尚毅

〇 犬の糞細り干涸び道をしへ 岸本尚毅

短パンで麦藁帽で俳人で 塩川孝治

滴れる山縫うやうに小海線 伊藤　政

伊藤　政

今生の一歩先ゆく道をしへ 伊藤修文

かんちがいばかりの日々や道をしへ 大木満里

一願の賽銭の音や青楓 大木満里

穏やかに緑陰を為す大欅 塩川孝治

〇 短パンで麦藁帽で俳人で 塩川孝治

伊藤修文

祭笛昼のつづきの夜となり 小泉博夫

かんちがいばかりの日々や道をしへ 大木満里

花あらば虫の寄りくる盆の風 小泉博夫

斑猫が来るまで道を選ばずに 髙坂小太郎

〇 唐破風の影のでこぼこ日の盛 勝又晃衣

髙坂小太郎

髭の人どこからどこへ道をしへ 岸本尚毅

〇 祭笛昼のつづきの夜となり 小泉博夫

新涼の風に言葉の途切れたり 大木満里

石垣の苔に拠りたる忍かな 釜田眞吾

かんちがいばかりの日々や道をしへ 大木満里

小泉博夫

滴れる山縫うやうに小海線 伊藤　政

新涼の風に言葉の途切れたり 大木満里

〇 片蔭や歪み硝子の木の扉 勝又晃衣

向日葵と目線合はせて佇ちにけり 塩川孝治

風の日の人の間を道をしへ 岸本尚毅

勝又晃衣

石垣に火照りいくつも角曲がり 朝川由美子

大浅間踏みにじり立つ夕立雲 伊藤修文

〇 残心と的とのあはひ鬼蜻蜒 釜田眞吾

穴城の井戸の底へと蟬時雨 釜田眞吾

ポンポンダリア昼の長きを子は好む 小泉博夫